



西谷庄八夫妻の銅像



旧小樽倉庫



西谷家資料調査の様子



良運丸の勇姿

### 知られざる栄華の物語と遺産 北前船と小樽【全3回】

「北前船」日本遺産に追加認定された小樽市。小樽へ進出した北前船主たちの知られざる人物像、小樽での活動、文化的影響、小樽のルーツとの関わりなどについて、最新の調査成果に基づき、詳しく解説します。

#### <カリキュラム>

- 1/11(土) 小樽へ進出した北前船主たち  
～人物像、進出の経緯、小樽での事業の実態～
- 2/8(土) 北前船と小樽の文化  
～芸術、民俗芸能や食文化、歴史的建造物との関わり～
- 3/14(土) 北前船と小樽のルーツ～移民はどこから  
～菓子店や銭湯、銀行など店舗や企業～

- 講師/小樽商科大学グローバル戦略推進センター  
学術研究員 高野 宏康
- 日時/第2土曜13:00~15:00
- 受講料金/6,270円(1月~3月/3回分)

# 1月開講の新講座 受講生募集中



### 最新のチラシ

無料配布中!

※ご希望の方には無料で発送致します。  
お気軽にお問い合わせください。



近藤 龍夫



加藤 忠五郎

### 彼らには未来が見えていた 小樽の名建築を築いた棟梁たち【全3回】

明治から昭和にかけて、高度な建築技能と優れた統率力を持ち、人望を集めた棟梁によって、小樽の名建築が築かれ、守られてきました。彼らの心意気が建物に伝わっている様子をエピソードとともに解説します。

#### <カリキュラム>

- 1/18(土) 「北海道随一の宮大工・伊久治三郎」
- 2/15(土) 「一流建築家と四つ相撲・加藤忠五郎」
- 3/21(土) 「昭和の保存と再生を指南・近藤龍夫」

- 講師/駒木定正建築史研究所代表 駒木 定正
- 日時/第3土曜13:30~15:00
- 受講料金/7,020円(1月~3月/3回分、資料代込)

# 次期学長決まらず

## 小樽商大 年明け再決選投票

小樽商科大は18日、和田健夫学長の任期満了に伴う学長選で、4日に行われた教職員による意向投票の上位3氏を候補者とした決選投票を行った。いずれも投票総数の過半数に達せず、次期学長予定者は決まらなかった。来年1月15日に再度、決選投票を行う。

長。投票の有資格者は正規教職員201人で投票総数は165票。穴沢氏が最多の57票を獲得し、片桐氏と鈴木氏が54票で並んだ。同大の規定によると、決選投票では、投票総数の過半数を得た候補者が学長予定者となるが、いずれも過半数に達しなかった。このため、あらためて決選投票が必要だが、片桐氏と鈴木

氏が同数だったため次回も3氏で行う。再決選投票は、過半数に達する候補者がいなくても、最多得票者が学長予定者に選ばれる。学長予定者が決選投票で決まらなかったのは2005年11月に当時の秋山義昭学長と山本真樹夫副学長、結城洋一郎教授の3氏で競った時以来。この時は2度目の決選投票でも決まらず、さらに異例のやり直し選挙となり、秋山学長が06年2月に再選した。

今回、学長選がもつれている背景について同大の教員は「帯広畜産大と北見工大との経営統合など今後の大学を見据え、学長に求める資質や役割で意見が分かれているのでは」と推測する。また、同大関係者の間では11月に行われた候補者を決める学内の推薦投票で最多得票だった江頭進副学長の辞退が影響しているとする指摘もある。江頭氏は経営統合の担当副学長で「担当者として現場を抜けることは難しい」と辞退の理由を話している。

(前野貴大)